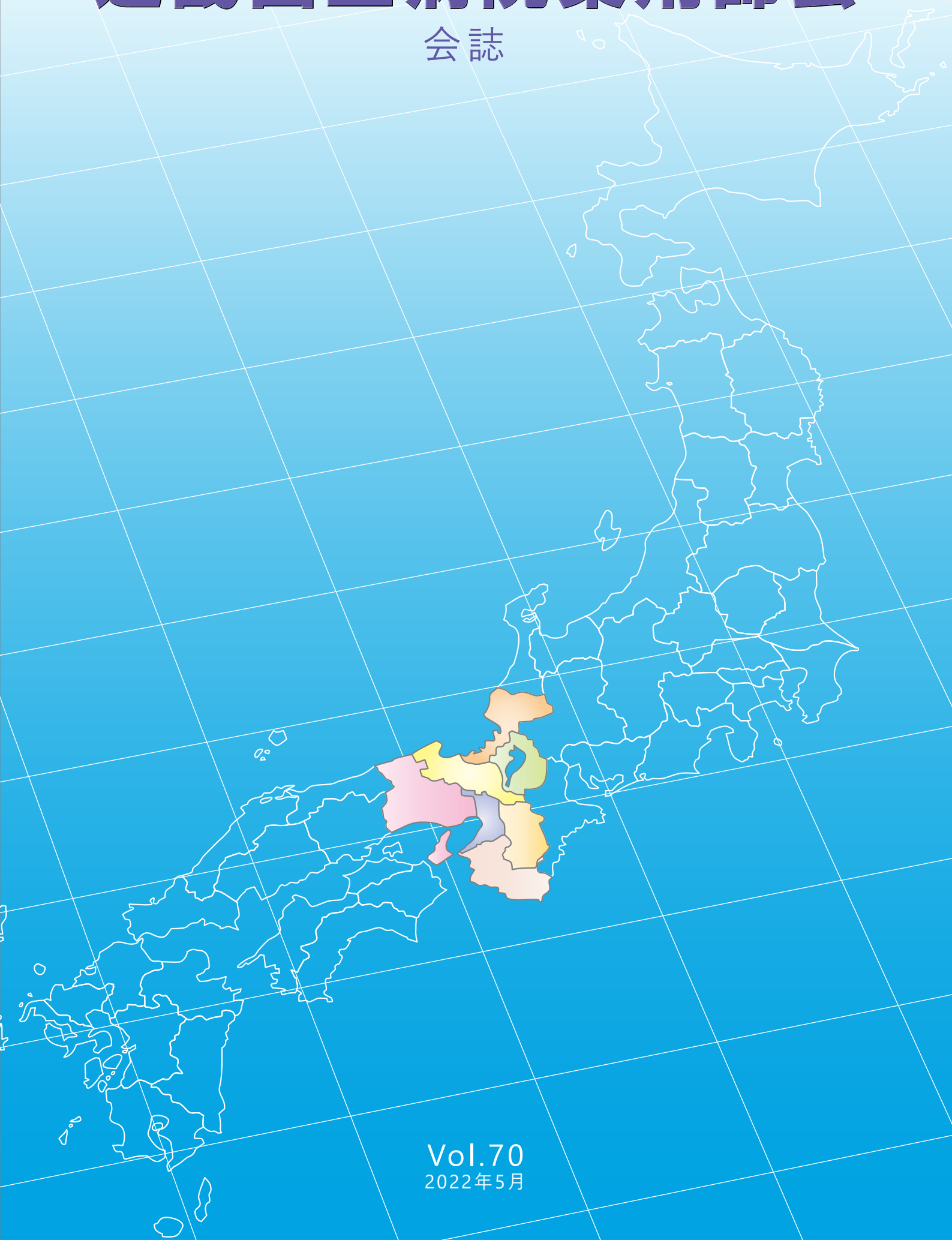


近畿国立病院薬剤師会

会誌



Vol.70
2022年5月

目 次

提言	2
	敦賀医療センター 古川 順章
薬剤部紹介	4
	宇多野病院 南山 啓吾
臨時医療施設スマイルホテル派遣	6
	大阪医療センター 祝 洸太郎
令和 4 年度診療報酬研修会に参加して	8
	兵庫中央病院 常倍 翔太
Web 交流会に参加して	9
	奈良医療センター 佐竹 美優
新採用者紹介	10
趣味のページ	19
	南和歌山医療センター 中田 賢
編集後記	20

提 言

敦賀医療センター 古川 順章

敦賀医療センターに赴任して1年が経過しました。敦賀市は日本三大松原の一つ「気比の松原」、日本三大鳥居のある「気比神宮」、北陸のハワイと言われる「水島」など風光明媚な観光名所が数多く存在しています。また 2024 年春には北陸新幹線の敦賀延伸も予定されており、駅前の再開発や観光施設の整備も急加速しています。



気比の松原



気比神宮



水島

観光都市として発展している敦賀ですが、発展の原点には原子力発電所の存在が欠かせません。敦賀にとって原子力発電は半世紀にわたって地域経済における最大の域外需要産業として機能し、基幹産業の一つとなっています。

過去に原子力発電所構内を見学したことがあるのですが（現在は国際テロ情勢を踏まえた警備上の理由で構内見学できません）、構内では多くの作業員が指差呼称しながら点検・保守しており、構内中あらゆる場所から確認の声が響き渡っていました。案内の方の「作業員に指差呼称が定着している理由は、未然に事故を防ぐ明確な目的意識があるため」という説明が深く印象に残っています。



敦賀原子力発電所

我々の業務に置き換えてみると、思いつくのは医療安全面での指差呼称ではないでしょうか。ついつい多忙時には無意識に何かを省略しようとして、確認が疎かになってしまいそうになります。「(財)鉄道総合技術研究所」の実験結果によると、何もしない場合に比べて、事故が 6 分の 1 になったという結果があります。しかしながら、指差呼称という行為のみを推奨する

訳ではありません。

大切なのは「明確な目的意識」であり、指差呼称はその手段ということです。薬剤師の業務には多くの内規やマニュアルが存在します。当然ながら明確な目的や意図があって作成されている訳ですが、記載内容を覚えるだけで精一杯になっていないでしょうか。目的を分からずに「書いてあるから」または「皆がやっているから」やっているってことはないですか？もし、原発作業員や駅員に「マニュアルに書いてあるから、とりあえず指差呼称しています」と言われたら、ゾッとします…。これを機にマニュアル類をじっくり見直してみてもいいかもしれません。

昨今、薬剤師に複雑な業務や高度な知識が求められている状況だからこそ、一度落ち着いて基本業務の理解を深めることが大切なのではないかと考えます。

薬剤部紹介



独立行政法人 国立病院機構
宇多野病院
関西脳神経筋センター

【病院概要】

当院は嵐山に近く、京都市の北西にあり、緑地風致地区に所在しています。付近には嵯峨野の大覚寺や高雄の高山寺、御室仁和寺、竜安寺、金閣寺など、名所旧跡がたくさんあります。当院は桜の名所であり、桜の見ごろは例年3月上旬頃から4月上旬頃です。約50種の桜の木が植えられ、比較的長い期間お花見を楽しむことができます。敷地約67,554平方メートルに山桜(ヤマザクラ)・御衣黄(ギョイコウ)・ベニカサ・天の川(アマノガワ)・染井吉野(ソメイヨシノ)・枝垂桜(シダレザクラ)・貴船(キフネ)・ベニユタカ・手まり(テマリ)・胡蝶(コチョウ)・八重紅枝垂桜(ヤエベニシダレザクラ)・福祿寿(フクロクジュ)・数珠掛桜(ジュズカケザクラ)など約50種の桜の木が植えられています。宇多野病院の桜は早春の寒緋桜に始まり、晩春の関山・松月などで終わります。

当院は国立病院機構ネットワークの脳・神経筋疾患の基幹医療施設として「関西脳神経筋センター」および京都市右京区唯一の公的医療機関としての「京都市西北部基幹医療施設」の2つの機能を持つ病院です。また、免疫性疾患および長寿医療専門施設の機能もあわせて担っています。

病床は障害者施設等入院病床235床、回復期リハビリテーション病床55床、急性期一般病床50床で、四季折々の風光明媚な景色がひろがり、療養環境に恵まれています。





※花びらが緑の御衣黄と呼ばれる珍しい桜



【薬剤部概要】

現在薬剤部は、薬剤部長、副薬剤部長、主任 4 名（調剤主任、薬務主任、治験主任、病棟業務管理主任）、薬剤師 7 名の 13 名で構成されています。

薬剤部の基本方針は、健全な病院経営に貢献、業務の効率化と働き方改革の実践、良質な医療及び療養環境の提供・チーム医療への積極的な関与、危機管理体制の強化、専門医療推進のための医療人の育成、臨床研究の充実とし、様々な業務に取り組んでいます。現在は、薬剤総合評価調整加算と薬剤調整加算の算定件数増加にむけた体制整備、入退院支援センターで退院時処方箋の交付と退院時指導を原則すべての退院患者に対して実施、コロナ病棟に対する薬剤師業務の体制整備（持参薬鑑別・薬剤調製，etc）、薬薬連携（右京区薬剤師連携の会）等に注力しています。治験管理室にも治験主任を含め 2 名の薬剤師を配置しており、脳・神経筋疾患領域の治験を実施しています。非盲検薬剤師の指定が必要な治験が多く、CRC と連携を取りながら薬剤の調剤、調製を行っています。

また、10 月 1 日に病院情報システム更新予定となっており、電子カルテ・部門システムの更新作業にも取り組んでいるところです。

（文責 南山啓吾）

臨時医療施設スマイルホテル派遣

大阪医療センター 祝 洸太郎

大阪医療センター薬剤部 3年目の祝です。2022年3月3日から16日の期間で大阪府の臨時医療施設(診療機能強化型宿泊療養施設)であるスマイルホテル新大阪に出向していました。

この施設はコロナ患者さんを療養のために入居させる臨時医療施設であり、大阪医科薬科大学病院と連携して運営されています。1日のスケジュールと勤務表は以下の図となっています。

1日スケジュール

8:30～ 全体朝礼
9:00～ 大阪医科薬科大学薬剤部とWebミーティング
9:15～
・オンライン診療の準備(Sales forceなどで情報収集、ゼビュディの投与予定患者の共有)
・適宜調剤、薬剤混注、薬剤納品、持参薬確認など
・Googleドライブの更新(運営方法の更新など)

12:00～ 昼休憩(1時間)

13:00～
・オンライン診療の補助(1日1～6名程度対応)
・適宜調剤、薬剤混注、薬剤納品、持参薬確認など
・Googleドライブの更新(運営方法の更新など)
・軽症者の当日のゼビュディ投与確認と処方された薬剤の共有

16:30～ タレ

16:50 業務終了(以降は準夜勤務帯に引継ぎ)

派遣期間: 令和4年3月3日～16日(14日間)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			2	3	4	5
			前泊	日勤	日勤	遅出
6	7	8	9	10	11	12
休	日勤	遅出	休	出勤	遅出	休
13	14	15	16			
日勤	日勤	休	遅出			

日勤: 8時30分～16時50分(休憩1時間)

遅出: 12時30分～20時50分(休憩1時間)

私がこの施設に出向していたときは軽症、中等症それぞれ約20人が入居していました。

その内、6割は高齢者で、ADLが自立されていない患者さんもありました。

薬剤師の業務としては、患者さんの薬剤管理、オンライン診療の補助、調剤、薬剤調製などを担当しました。特に持参薬が不足している患者さんに対しては、採用薬が限られているため、施設内で処方せず、かかりつけ薬局を介して、かかりつけ医から追加で処方してもらうように薬剤の供給調整を行っていました。



今回、薬剤師はレッドゾーンの中に入る事はなく、服薬指導の機会はありませんでした。また、持参薬においても一包化の脱薬が必要な薬への関与ができませんでした。直接、薬を見ながらの説明ができなかったため今後は薬剤師もレッドゾーンに入っていくことで、介入できるが増えるのではないかと思います。一方で、ソトロビマブなどの薬剤の投与基準に関して薬剤師の視点から意見を医師に伝えることで、患者さんに適切な情報提供ができたと思います。今後も医療には薬剤師の存在が必要であることを実感できました。

令和 4 年度診療報酬研修会に参加して

兵庫中央病院 常倍 翔太

4 月 9 日に開催された令和 4 年度診療報酬研修会について報告させていただきます。日本血液製剤機構の谷澤正明様に令和 4 年度診療報酬改定の概要について病院薬剤師の評価を中心にご講演頂きました。開催方法は現地と Web のハイブリッド開催で、私はあべのハルカス 23 階にある大阪大谷大学ハルカスカンパスに現地参加者として拝聴しました。



内容としては、まず診療報酬改定への基本認識として 2040 年問題、人口減少と高齢化、病院の統合・再編について様々なデータから問題点を提示して頂きました。次に薬剤師検討会報告や薬機法改正などから見える今後の薬剤師過剰時代における診療報酬改定の前提条件と環境変化について、そして病院薬剤師に関わる診療報酬改定の具体的な概要と予測される今後の展望についてご講演頂きました。

令和 4 年度改定の主な変更点は以下の通り。①感染防止対策加算から感染対策向上加算に改定。②小児入院医療管理料病棟で病棟薬剤業務実施加算が算定可能へと変更。③周術期薬剤管理加算の新設。④術後疼痛管理チーム加算の新設。⑤リフィル処方の方の新設。⑥外来化学療法加算から外来腫瘍化学療法診療料に改定。⑦BS 導入初期加算の拡大。⑧湿布剤処方上限の要件変更。⑨二次性骨折予防継続管理料の新設。

今回の改定では、感染症・機能分化と働き方改革の 2 点が大きなテーマとなっており、医師の負担軽減のため、これまで病院薬剤師が行ってきた業務が評価された傾向にありました。次回令和 6 年度改訂は診療報酬改定に介護報酬改定が重なる大きな転換期です。それに向けて、これからの病院薬剤師はこれまで以上に対人業務に注力する必要があり、入院中だけではなく入院前から退院後の支援を地域の薬局と協同して行わなくてはならないと強く感じました。これまでの業務が評価されたからこそ、これから私たちの「覚悟」と「責任」が問われることとなり、薬剤師の更なる活躍が医療全体の向上に繋がることかと思えます。今後私たちが向かう方向性を改めて確認でき、大変有意義な研修会でした。

Web 交流会に参加して

奈良医療センター 佐竹 美優

2022 年 5 月 7 日の Web 交流会に参加させていただきました。初めに新採用の入職者の紹介があり、昨年入職してから初めての交流会で緊張して臨んでいたことを思い出しました。新採用の入職者紹介の後、ブレイクアウトルームに分かれて 1 グループ 6 名で以心伝心ゲームをしました。例えば、赤い果物といえば何だという出題者からの質問に対して、参加者全員で回答するというゲーム(アイスブレイク)で、一致した回答数に応じてポイントを獲得するというルールで行いました。全員が出題者となり発言する機会があり、全員の答えが一致することもあるれば全く一致しないこともあり、笑いも起こる雰囲気緊張がほぐれたように思いました。

次に、日本一高価な薬の在処を探して、提示される謎解きをグループ内で話し合っ、解答を導いていくという脱出ゲームに参加しました。ひらがなの表や音符、ひと月の日数などを参考に回答する謎解きや、近畿国立病院薬剤師会の会誌を用いた薬剤師会ならではの謎解きもあり、様々な難易度の謎が用意されていました。グループ内で意見を交わし、時にはファシリテーターの先生からヒントを貰って最後の解答まで到達することができました。残念ながら入賞することはできませんでしたが、同じグループの先生方と協力して一つのことを成し遂げられたことが良かったです。脱出ゲームの後に時間が余っていたためフリートークの時間があり、旅行で行ってみたい場所や休日の過ごし方など普段話す機会の無い他施設の先生方と自由に話すことができ、グループ病院であることを改めて実感し、心強くなりました。

コロナ禍で集合研修・交流会ができない中、このような Zoom を用いた Web 交流会を開催していただいた会長の本田先生、企画の中野先生、ファシリテーターの先生方本当にありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

新採用者紹介

池田 愛(いけだ あい)

- 施設名:敦賀医療センター
- 出身大学:神戸薬科大学
- 座右の銘:鉄は熱いうちに打て
- 抱負:4月より敦賀医療センターに配属となりました、池田愛です。入職してわずかなので、まだまだわからないことが多く、周囲の先生方に温かいご指導をしていただく毎日です。患者様や他の医療従事者の方に頼られる薬剤師となり、1 日でも早く戦力となれるよう、日々努力しようと思います。

福島 庸希(ふくしま こうき)

- 施設名:あわら病院
- 出身大学:姫路獨協大学
- 座右の銘:日々精進
- 抱負:4月よりあわら病院に配属となりました福島庸希です。今はまだ至らない点が多く、先輩方にご指導をいただきながら様々な業務を経験させていただいています。少しでも早く、患者さんや他の医療従事者から信頼していただける薬剤師になれるように精進してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

足立 茉望(あだち まの)

- 施設名:東近江総合医療センター
- 出身大学:大阪医科薬科大学
- 座右の銘:急がば回れ
- 抱負:成長し続けようとする姿勢をいつまでも大切にし、より多くの患者さんのために薬剤師として貢献できるように頑張りたいです。まだまだ分からないことばかりで周りの先生方にはご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

野阪 佳祐(のさか けいすけ)

●施設名:東近江総合医療センター

●出身大学:兵庫医療大学

●座右の銘:日々成長

●抱負:4月より東近江総合医療センターに配属となりました野阪佳祐です。まだまだ慣れないことばかりですが、周りの先生方にご指導していただき、日々勉強させていただいております。患者さんや他の医療従事者に信頼していただけるような薬剤師になれるよう頑張っていきたいと思います。また、実習でお世話になった先生方とお会いできることを楽しみにしております。

森田 茉里奈(もりた まりな)

●施設名:東近江総合医療センター

●出身大学:武庫川女子大学

●座右の銘:日進月歩

●抱負:4月より東近江総合医療センターに配属になりました、森田茉里奈と申します。先生方にご指導いただき、充実した毎日を過ごしています。一日でも早く業務に慣れ、一人前の薬剤師になれるように頑張ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

鬼木 彩乃(おにき あやの)

●施設名:京都医療センター

●出身大学:福岡大学

●座右の銘:為せば成る

●抱負:4月から京都医療センターで働かせていただくことになりました。慣れないうちは、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、1日でも早く仕事を覚えられるよう日々勉強していきますので、ご指導よろしくお願いいたします。

小森 幸果(こもり さちか)

- 施設名:京都医療センター
- 出身大学:大阪医科薬科大学
- 座右の銘:打倒！昨日までの自分
- 抱負:4月より京都医療センターに配属となりました小森幸果と申します。不慣れで至らない点が多いですが、日々温かいご指導をいただき充実した毎日を過ごしています。患者様や医療従事者の皆様に信頼してもらえる薬剤師になれるよう笑顔を忘れず、様々なことにチャレンジしていきたいと思いますのでご指導よろしくお願いいたします。

徳島 乾造(とくしま けんぞう)

- 施設名:宇多野病院
- 出身大学:大阪大谷大学
- 座右の銘:後悔のない最善の人生を歩む
- 抱負:4月から宇多野病院に配属されました徳島乾造と申します。働き始めて一か月を迎えますが、まだまだ至らない点が多く、先輩の先生らには大変お世話になっている毎日です。新型コロナウイルスの影響もあって、困難なことも多いことですが負けることなく日々一生懸命に努力したいと思いますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

及川 悠衣(おいかわ ゆい)

- 施設名:舞鶴医療センター
- 出身大学:東北医科薬科大学
- 座右の銘:初志貫徹
- 抱負:4月より舞鶴医療センターに配属されました及川悠衣と申します。今は沢山の先生から温かいご指導を受けながら日々業務に励んでいます。まだまだ未熟なところが多いですが、業務や知識を磨き、1つでも多くできることを増やしていきます。そして、患者様や多職種の皆様から信頼される薬剤師になれるよう、これからも日々精進して参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

大倉 あすか(おおくら あすか)

- 施設名: 南京都病院
- 出身大学: 立命館大学
- 座右の銘: 小さなことからコツコツと
- 抱負: 4 月から南京都病院に配属になりました大倉あすかです。未熟な私ですが、周りの先生方に支えていただきながら日々精進しております。一日でも早く確実に業務をこなせるよう努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

上野 由貴(うえの ゆき)

- 施設名: 大阪医療センター
- 出身大学: 近畿大学
- 座右の銘: 一期一会
- 抱負: 3 月より大阪医療センターで勤務させていただいております上野由貴です。初心を忘れず、率先して業務に励んでいきたいと考えております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

岡崎 晴夏(おかざき はるか)

- 施設名: 大阪医療センター
- 出身大学: 神戸薬科大学
- 座右の銘: 継続は力なり
- 抱負: 4 月より大阪医療センターに配属となりました岡崎晴夏と申します。慣れないことの連続ですが、日々先生方のご指導の下業務に励んでいます。患者さんに信頼される薬剤師を目指して、一つひとつの業務を成長につなげられるよう取り組んでいきたいです。これからよろしくお願いいたします。

福岡 利恵(ふくおか りえ)

- 施設名:大阪医療センター
- 出身大学:同志社女子大学
- 座右の銘:一日一善
- 抱負:4月より大阪医療センターに配属となりました福岡 利恵と申します。理解できていないこと、覚えられていないことの発見が多い日々ですが、先輩方の温かいご指導のおかげで新鮮な気持ちで楽しく業務にあたっております。至らない点が多く、ご迷惑をおかけしておりますが、日々精進してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

藤井 満里奈(ふじい まりな)

- 施設名:大阪医療センター
- 出身大学:同志社女子大学
- 座右の銘:継続は力なり
- 抱負:4月から大阪医療センターに配属されました、藤井満里奈です。まだまだ分からないことや至らないことも多く、先生方にはご迷惑をお掛けしておりますが、早く一人前の薬剤師になれるように日々取り組んでいきたいと思ひます。今後ともよろしくお願い致します。

内田 彩花(うちだ あやか)

- 施設名:大阪南医療センター
- 出身大学:神戸学院大学
- 座右の銘:刻石流水
- 抱負:はじめまして。4月より大阪南医療センターに配属となりました内田彩花です。社会人1年目でわからないことだらけですが、大学で学んだ知識を活かしつつ、先輩方から多くのことを学んでいきたいと思ひます。また、同期とも協力しながら一つ一つの仕事を正確かつスピーディにこなしていけるよう日々努力していきます。ご迷惑をおかけすることもあるかと思ひますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

小林 玲海(こばやし れいみ)

- 施設名:大阪南医療センター
- 出身大学:摂南大学
- 座右の銘:七転び八起き
- 抱負:この度、4月より大阪南医療センターに配属になりました、小林玲海です。まだ慣れないことばかりでご迷惑をおかけすることも多々ありますが、先生方に温かく指導して頂きながら業務に励んでおります。一日でも早く一人前の薬剤師になれるように日々精進していきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

佐々木 健将(ささき けんしょう)

- 施設名:大阪刀根山医療センター
- 出身大学:立命館大学
- 座右の銘:死ぬこと以外はかすり傷
- 抱負:4月より大阪刀根山医療センターに配属されました佐々木健将です。入職してもうすぐ1か月が経ちますが、まだまだ至らない点が多く、先輩方にご迷惑をおかけしてばかりの日々です。少しでも早く一人前の薬剤師として活躍できるように精進します。よろしくお願いします。

中村 優希(なかむら ゆき)

- 施設名:神戸医療センター
- 出身大学:武庫川女子大学
- 座右の銘:為せば成る
- 抱負 :4月より神戸医療センターに配属となりました中村優希と申します。配属されてから早くも1か月ほど経ちますが至らない点が多く、先輩薬剤師の先生方にご指導いただきながら日々仕事に励んでいます。一つ一つ確実に知識を身につけ、薬剤師として成長していければと思います。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

砂田 萌(すなだ もえ)

- 施設名:姫路医療センター
- 出身大学:京都薬科大学
- 座右の銘:順境に奢らず、逆境に怯まず
- 抱負:4月より、姫路医療センターに配属となりました、砂田萌と申します。働き出して1か月半が経ちますが、まだまだ不慣れな点が多く、先輩の先生方には日々大変お世話になっております。これから薬剤部の一員として一日でも早く先輩の先生方に追いつけるように精いっぱい努力していこうと思います。ご指導のほどよろしくお願い致します。

仲野 真実(なかの まみ)

- 施設名:大阪南医療センター
- 出身大学:大阪医科薬科大学
- 座右の銘:浅い川も深く渡れ
- 抱負:4月から大阪南医療センターに配属になりました、仲野真実と申します。1年目で分からないことがたくさんありますが、先輩方に教わりつつ業務を覚えていきたいと思っています。未熟な点多々あると思いますが、学べることはしっかり学んで日々精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

辻合 真愛子(つじあい まいこ)

- 施設名:南和歌山医療センター
- 出身大学:摂南大学
- 座右の銘:2つの道で迷った時はしんどい方を選ぶ
- 抱負:4月より南和歌山医療センターに配属になりました辻合真愛子と申します。入職して一か月が経ちますが、まだまだ慣れないことが多く、先生方にはご迷惑をおかけしてばかりですが、日々の経験や失敗、先生方から教えていただいたことから学び一日でも早く一人前の薬剤師になれるよう一生懸命頑張りたいと思っております。また、思いやりのある薬剤師として、患者貢献できるよう日々精進して参りたいと思います。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

草場 広志(くさば ひろし)

- 施設名:和歌山病院
- 出身大学:大阪大谷大学
- 座右の銘:継続は力なり
- 抱負:4月より和歌山病院に配属となりました、草場広志です。日々、先生方の手厚いご指導の下で業務や新しい知識を学ぶことができ大変嬉しく思います。先輩方についていけるように努力し、患者さんに寄り添えるような薬剤師になれるように頑張っていきたいです。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

今本 京大(いまもと たかひろ)

- 施設名:やまと精神医療センター
- 出身大学:大阪医科薬科大学
- 座右の銘:思い立ったが吉日
- 抱負:4月よりやまと精神医療センターに配属となりました今本京大です。入職して1か月ほど経ちますが、至らない点が多く、先生方にご指導頂きながら日々の業務に励んでいます。皆さまから信頼される薬剤師になれるよう積極的に取り組んでいきたいと考えております。精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

金沢 優(かなざわ すぐる)

- 施設名:国立循環器病研究センター
- 出身大学:日本大学
- 座右の銘:遠きに行くは必ず近きよりす
- 抱負:4月より国立循環器病研究センター配属になりました金沢優と申します。関東地方の総合病院で働いてきた経験を活かし、医師看護師とより協力してチーム医療を推進し、患者様への安心安全な治療のサポートを行って参ります。

山口 弥久(やまぐち みく)

- 施設名:国立循環器病研究センター
- 出身大学:大阪医科薬科大学
- 座右の銘:出来ないと思う前に努力をする
- 抱負:4月より国立循環器病研究センターにレジデントとして勤務することになりました、山口弥久です。今はまだまだ至らない点が多く先生方にご迷惑をお掛けしてばかりですが、ご指導いただいたこと・学んだことを一つずつ自分のものにし、一歩でも早く成長できるよう努めて参りたいと思います。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

大畑 彩也香(おおはた さやか)

- 施設名:国立循環器病研究センター
- 出身大学:大阪大谷大学
- 座右の銘:善因善果
- 抱負:4月より国立循環器病研究センターにレジデントとして勤務させていただきます、大畑彩也香です。いち早く知識や技能を身につけて、一人前の病院薬剤師として働くことができるように精進して参ります。至らない点が多くあると思いますが、ご指導よろしくお願いいたします。

趣味のページ

南和歌山医療センター 中田 賢

舞鶴医療センター 根上 直樹先生よりバトンを受け継ぎました、南和歌山医療センターの中田 賢です。根上先生とは和歌山病院に勤められていた際に地区会の席で声をかけて頂き以来お世話になっております。またお会いできる日を楽しみにしております。

さて私の趣味ですが、一言で申しますとボードゲームです。ボードゲームとは、専用の盤上で駒を動かしたり取り除いたり、カードで駆け引きをして遊ぶゲームの総称です。トランプや人生ゲーム、将棋・チェスなどが一般的かもしれませんが、最近では様々なカードゲームや卓上ゲームが増えてきており、魅力的なものがたくさんあります。ボードゲームは子どもの頃から好きで、よく家族みんなで遊んでいました。特に父親は勝負事に強く、心理戦や駆け引きがとても上手でした。2 人の兄も手加減がなく、負けず嫌いの私は何度も「もう一回しよう！」とせがんでいたことを覚えています。現在勤めている南和歌山医療センターの近くにもボードゲーム専門に取り扱うお店があることも影響し、和歌山に赴任して 4 年目でボードゲームの所持数は 13 種類にもなりました。簡単に遊べるものから奥が深く何度も遊びたくなるようなものまで幅広く集めていて、どれも楽しいものばかりです。他にも気になっているボードゲームはたくさんあり、もっと集めたいと思う一方で保管場所に困っている今日この頃です。



そして、数あるボードゲームの中で私が一番好きなものは何といっても麻雀です。麻雀と聞くと煙草や賭け事など怪しいイメージを持たれる方も多かもしれませんが、近年では M リーグという競技麻雀のチーム対抗戦プロリーグが開催されるなどメディアでの注目度も高まっています。役や手順など覚えることが多く大変ですが、定石だけではなく時には運や思い切りも重要となる非常にバランスの良いボードゲームです。中でも役満と呼ばれる最高得点の役(少し違いますが左図の国土無双はポーカーでいうロイヤルストレートフラッシュのようなすごい役)が完成した時の達成感はやみつきになります。昨年



のふるさと納税では和歌山県の御坊市に寄付し、返礼品として麻雀牌を頂きました。

コロナ禍が収束し大人数で気兼ねなく集まれるようになった際には、この麻雀牌やコレクションのボードゲームで存分に楽しみたいと思っています。

次のバトンは京都医療センターの稲田 顕慶先生にお渡しします。稲田先生とは近畿中央呼吸器センターで勤務していた際に親しくさせて頂き、このバトンも快く引き受けて下さりました。またお会いできる日を楽しみにしております。どうぞよろしくお願いします。

編集後記

- ♪ 新年度が始まり、早くも2ヶ月が経ちました。新採用の先生方、異動された先生方は新しい職場に馴染まれたでしょうか。新採用の先生方はWeb交流会で得た繋がりを今後も大事にしていいただければと存じます。
- ♪ コロナ患者数が2月と比較して減少傾向にあります。このまま落ち着いて、集合研修が開催されることを祈願しております。皆様と直接お話しできる時を楽しみにしております。
- ♪ 既に最高気温35℃が観測される地域もあります。気温が変化しやすい時期ですので、会員の先生方におかれましてはくれぐれもご自愛ください。
- ♪ 新年度になって間もない多忙な時期にも関わらず、寄稿いただいた先生方、ありがとうございました。ご協力いただいた先生方のおかげで今号も充実した内容となりました。皆様、最後までご熟読いただきありがとうございました。

(A.H.)

近畿国立病院薬剤師会会誌

第七十号 令和四年五月発行

発行元 近畿国立病院薬剤師会事務局

神戸市須磨区西落合 3-1-1

(独立行政法人国立病院機構神戸医療センター薬剤部内)

発行人 会長 本田 富得(神戸医療)

編集 広報担当理事 別府 博仁 (奈良医療)

広報委員 壺阪 直子 (兵庫中央)

細田 敦規 (奈良医療)

野田 拓誠 (舞鶴医療)

清水 宏太郎 (敦賀医療)